

令和7年度学校評価報告書

令和8年(2026年)2月24日

北海道教育委員会教育長 様

北海道千歳北陽高等学校長 吉田 拓二 印

次のとおり令和7年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

- (1) 基本的な生活習慣の定着
 (2) 基礎学力の定着・向上
 (3) 進路指導の充実
 (4) 生徒会活動・部活動の活性化

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

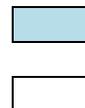
評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
基本的な生活習慣の定着	担当分掌では遅刻者数の減少を重点項目として取り組んでいるが、遅刻のべ人数を計測するだけではなく、頻回な生徒をピックアップして、各年次が把握しているような体調不良や通院によるものなのか、怠学傾向なのか、各生徒の家庭状況・生徒の個別の困り感等を的確に把握し、適切な対応をしきれていない課題がある。	学校運営協議会委員から、イベントの手伝いの際、生徒の自己決定の機会を提供しようとする声かけが教員から聞こえてた。学校訪問で生徒たちの活動を見て、良い関係づくりや活性化などが見られており、日常の指導が生きていていると感じているとのコメントをいただいた。
改善方策	教育相談体制の充実、特別支援委員会や関係機関との適切な連携を図る 引き続きSEL-8Cの着実な実施により生徒の社会性と情動の育成を図る	
基礎学力の定着・向上	義務教育段階の学力が欠如している入学生が増加している現状をふまえ、1年次で実施している「ベーシックスタディ」の実施については、生徒・教職員ともに評価が高いものの、その後の個々の目的に応じた学習への取組向上に繋がっていないところに課題がある。	学校運営協議会委員から、必ずしも成果が十分ではないと推察されますが、取組の充実度は高いと思う。生徒たちの落ち着いた授業へのぞむ姿勢は評価できるが、教師主導の授業を見て「対話的で深い学び」が高校でどこまで授業に生かされているか知りたいとのコメントをいただいた。
改善方策	「個別最適な学び」と「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 校内・中高の互見授業の実施、高大連携を生かした学習サポートの充実	
進路指導の充実	千歳工業クラブの手厚い協力による「工業デュアル」により、企業との連携が深まり、地元企業への就職は安定している。千歳科学技術大学との高大連携は、大学生による学習サポートとして充実した取組となっているが、受験した生徒が1名も入学できなかったことが大きな課題である。	千歳工業クラブ担当者である学校運営協議会委員からは、生徒たちの地域貢献に感謝の意が述べられ、総合学科への学科転換とともに充実したサポートができている。行政や福祉関係者からは「総合的な探究の時間」のサポート等を通じて、連携の強化を図りたいとコメントをいただいた。
改善方策	「学校運営協議会」を活用した地域との連携強化により課題解決を図る デジタル教材の導入により個別最適な学びを充実させ、進学者への対応を図る	
生徒会活動・部活動の活性化	生徒会活動については、生徒の自主性の高まりとともに改善が見られる。部活動について、レスリング部のように全国大会出場等の成果をあげる部活もあるが、全体として生徒の加入率の減少もあり、魅力ある部活動の実施に向けた改善策、部活動の精選、活性化に課題がある。	生徒による学校説明会開催、インスタを活用した積極的な学校の魅力発信、売店復活プロジェクトのような生徒を主体にした取組をさらに充実させてほしいとのコメントをいただいた。 部活動については、吹奏楽局、ボランティア部、生徒会が地域の行事等に積極的に参加していることに高評価をいただいた。
改善方策	「学校運営協議会」を活用した地域との連携強化により課題解決を図る 部活動指導員の活用により働き方改革とともに部活動の活性化を図る	
公表方法	ホームページへの掲載 次年度の学校運営協議会での資料提示	

3 添付資料

- ・「学校評価」の集計結果(保護者・生徒)
- ・「学校評価アンケート」の集計結果(教職員・学校運営協議会委員)

青いセルに数値を入力する

集計値入力(保護者)										
評価項目	自己評価の適切さ					改善に向けた取組の適切さ				
	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
学校経営	①	62	67	4	2	135				
教育目標	②	54	63	13	5	135				
資質向上	③	52	70	10	3	135				
服務規律	④	63	58	7	6	134				
教育課程	⑤	56	63	14	2	135				
学習指導	⑥	50	64	16	5	135				
特別活動	⑦	52	67	12	3	134				
生徒指導	⑧	56	57	13	9	135				
いじめ	⑨	52	66	7	10	135				
教育相談	⑩	56	61	10	8	135				
保健安全	⑪	60	65	8	2	135				
キャリア教育	⑫	57	61	11	5	134				
進路指導	⑬	54	68	7	5	134				
特別支援教育	⑭	46	74	8	4	132				
施設設備	⑮	46	66	16	5	133				
連携	⑯	52	68	8	6	134				
情報発信	⑰	59	55	16	4	134				
健康安全	⑱	48	72	11	4	135				



項目に対する回答の割合										
評価項目	自己評価の適切さ					改善に向けた取組の適切さ				
	A	B	C	D	評価平均	A	B	C	D	評価平均
学校経営	①	46%	50%	3%	1%	2.4	0%	0%	0%	0%
教育目標	②	40%	47%	10%	4%	2.2	0%	0%	0%	0%
資質向上	③	39%	52%	7%	2%	2.3	0%	0%	0%	0%
服務規律	④	47%	43%	5%	4%	2.3	0%	0%	0%	0%
教育課程	⑤	41%	47%	10%	1%	2.3	0%	0%	0%	0%
学習指導	⑥	37%	47%	12%	4%	2.2	0%	0%	0%	0%
特別活動	⑦	39%	50%	9%	2%	2.3	0%	0%	0%	0%
生徒指導	⑧	41%	42%	10%	7%	2.2	0%	0%	0%	0%
いじめ	⑨	39%	49%	5%	7%	2.2	0%	0%	0%	0%
教育相談	⑩	41%	45%	7%	6%	2.2	0%	0%	0%	0%
保健安全	⑪	44%	48%	6%	1%	2.4	0%	0%	0%	0%
キャリア教育	⑫	43%	46%	8%	4%	2.3	0%	0%	0%	0%
進路指導	⑬	40%	51%	5%	4%	2.3	0%	0%	0%	0%
特別支援教育	⑭	35%	56%	6%	3%	2.2	0%	0%	0%	0%
施設設備	⑮	35%	50%	12%	4%	2.2	0%	0%	0%	0%
連携	⑯	39%	51%	6%	4%	2.2	0%	0%	0%	0%
情報発信	⑰	44%	41%	12%	3%	2.3	0%	0%	0%	0%
健康安全	⑱	36%	54%	8%	3%	2.2	0%	0%	0%	0%

集計値入力										
評価項目	自己評価の適切さ					改善に向けた取組の適切さ				
	A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
学校経営	①					0				0
教育目標	②					0				0

資質向上	③					0					0
服務規律	④					0					0
教育課程	⑤					0					0
学習指導	⑥					0					0
特別活動	⑦					0					0
生徒指導	⑧					0					0
いじめ	⑨					0					0
教育相談	⑩					0					0
保健安全	⑪					0					0
キャリア教育	⑫					0					0
進路指導	⑬					0					0
特別支援教育	⑭					0					0
施設設備	⑮					0					0
連携	⑯					0					0
情報発信	⑰					0					0

集計値入力

評価項目		自己評価の適切さ					改善に向けた取組の適切さ				
		A	B	C	D	計	A	B	C	D	計
学校経営	①					0					0
教育目標	②					0					0
資質向上	③					0					0
服務規律	④					0					0
教育課程	⑤					0					0
学習指導	⑥					0					0
特別活動	⑦					0					0
生徒指導	⑧					0					0
いじめ	⑨					0					0
教育相談	⑩					0					0
保健安全	⑪					0					0
キャリア教育	⑫					0					0
進路指導	⑬					0					0
特別支援教育	⑭					0					0
施設設備	⑮					0					0
連携	⑯					0					0
情報発信	⑰					0					0

令和7年度 学校評価集計（生徒）

評価項目	全校	1年次	2年次	3次年
本校に入学して良かったと思う	A 34% B 53% C 11% D 2%	A 37% B 54% C 9% D 0%	A 27% B 56% C 13% D 4%	A 38% B 49% C 11% D 2%
授業は工夫されてわかりやすく、学習が身についていると思う	A 29% B 59% C 10% D 3%	A 33% B 57% C 10% D 1%	A 27% B 57% C 11% D 4%	A 27% B 62% C 8% D 3%
勉強でわからないことがあったときに、親身になって応えてくれる先生がいると思う	A 49% B 46% C 4% D 1%	A 54% B 41% C 4% D 0%	A 40% B 55% C 2% D 3%	A 52% B 42% C 6% D 0%
生徒は、学校のルールやマナーを守っていると思う	A 16% B 40% C 33% D 11%	A 14% B 46% C 35% D 5%	A 16% B 42% C 26% D 17%	A 18% B 34% C 37% D 11%
学校は、悩みなどに親身に相談ののってくれ、いじめのない学校づくりに取り組んでいると思う	A 29% B 52% C 15% D 5%	A 35% B 52% C 11% D 2%	A 23% B 50% C 18% D 9%	A 29% B 54% C 15% D 2%
進路指導は充実し、進路について適切なアドバイスをしてもらえると思う	A 41% B 48% C 9% D 3%	A 49% B 41% C 9% D 1%	A 30% B 53% C 11% D 5%	A 43% B 48% C 6% D 3%
学校行事は、楽しく充実していると思う	A 41% B 44% C 12% D 3%	A 51% B 35% C 11% D 3%	A 33% B 46% C 18% D 3%	A 39% B 51% C 7% D 3%
部・局活動が活発だと思う	A 25% B 41% C 25% D 10%	A 39% B 35% C 23% D 3%	A 17% B 49% C 21% D 14%	A 20% B 38% C 30% D 12%
校内の美化が行き届いていると思う	A 25% B 48% C 26% D 8%	A 22% B 46% C 26% D 7%	A 16% B 46% C 29% D 9%	A 16% B 53% C 22% D 9%
学校は、地域から信頼されていると思う	A 14% B 40% C 35% D 11%	A 17% B 42% C 30% D 10%	A 13% B 32% C 42% D 14%	A 12% B 44% C 33% D 11%

項目に対する回答の割合を%表示

A=そう思う

B=だいたいそう思う

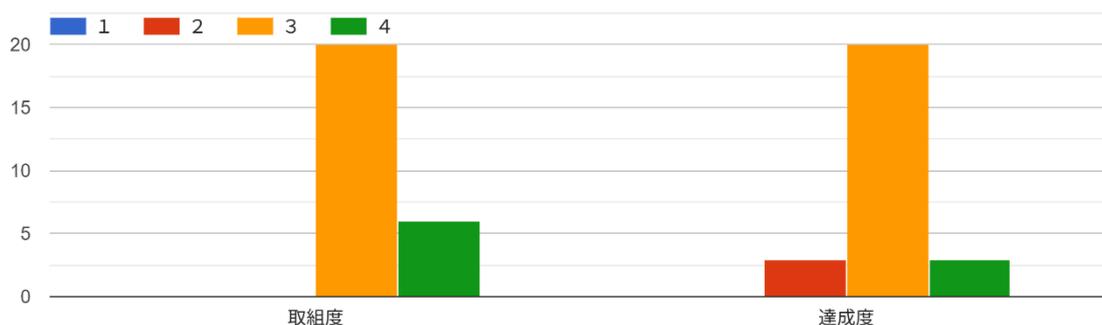
C=あまり思えない

D=全く思えない

R7 学校評価アンケート集計（職員）

※26名から回答がありました。それぞれの評価数値は次のとおりです。なお、数値は、1（低）→4（高）です。記述欄は、原文ママです。

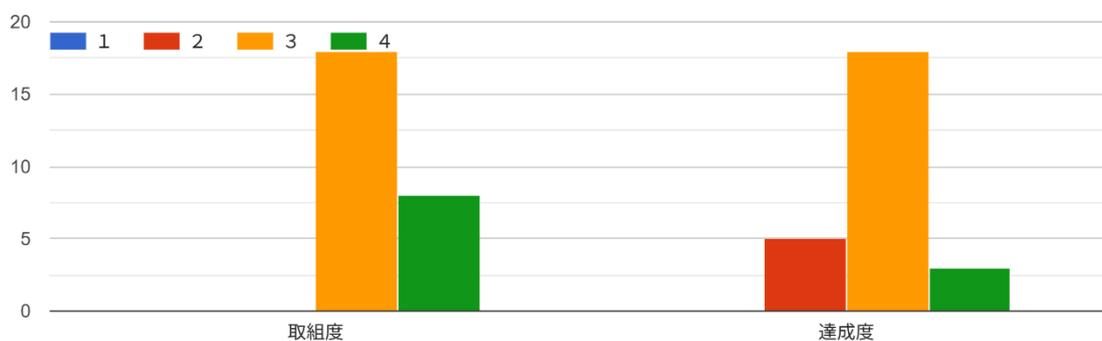
1. 地域における体験的な学習活動等を通じて、...ために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成



【取組度】 1：0名 2：0名 3：20名 4：6名

【達成度】 1：0名 2：3名 3：20名 4：3名

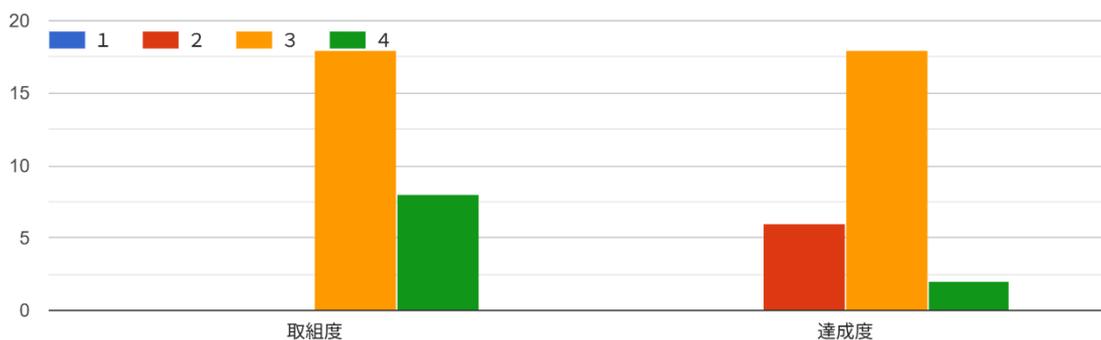
2. 関連する科目のまとめりである「クラウド(系...ために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成



【取組度】 1：0名 2：0名 3：20名 4：6名

【達成度】 1：0名 2：3名 3：20名 4：3名

3. 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着や...向けて必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成

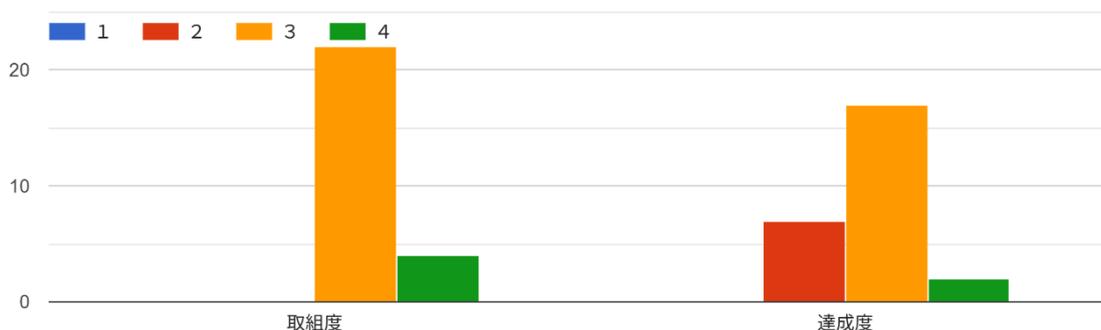


【取組度】 1：0名 2：0名 3：18名 4：8名
 【達成度】 1：0名 2：6名 3：18名 4：2名

現状や課題、改善点等があれば入力してください。

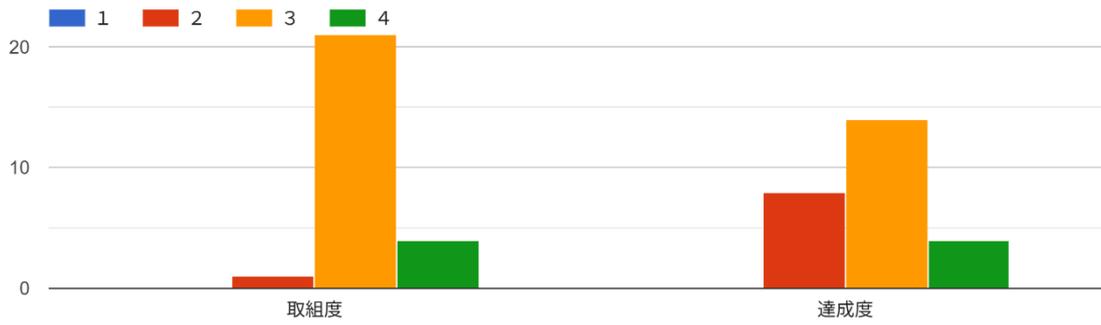
- ・理想はあるが、現実との乖離があるような気がします。その実現に向けて発展途上か、というように思います。
- ・なかなか成果が表れていない。引き続き継続していく。
- ・評価の仕方が難しい
- ・選択科目は『仕方なく』選択する生徒もいて、モチベーションに差があると感じる。また、選択の組み合わせの見直しも必要と思うので、達成度は「2」とした。また基礎的基本的な知識技能の確実な定着について、年々生徒の能力が低下していると感じるところもあり、『確実な定着』には足りていないと考える。
- ・低学力の生徒の基礎学力の定着が課題となっている。BSの他に放課後の補習や長期休業中の補習等があると少しは改善されるのではないかと思う。
- ・考査前も怪しいが、日常の学習に対する姿勢を意識させるようにしなくてはならない。

新たな価値を創造する力（失敗を恐れずに挑戦し、粘り強く取り組む力） ①チャレンジ精神



【取組度】 1：0名 2：0名 3：22名 4：4名
 【達成度】 1：0名 2：7名 3：17名 4：2名

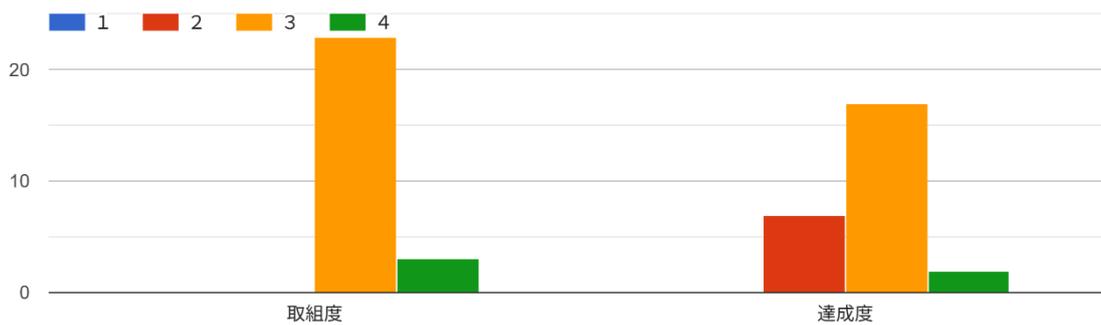
新たな価値を創造する力（失敗を恐れずに挑戦し、粘り強く取り組む力）②探究力



【取組度】 1：0名 2：1名 3：21名 4：4名

【達成度】 1：0名 2：8名 3：14名 4：4名

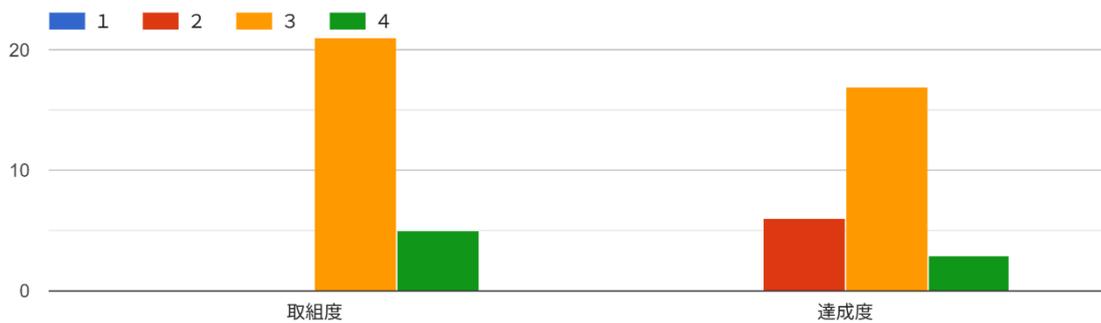
対立やジレンマに対処する力（多様性を受け止め、納得解・最適解を導き出す力）③バランス感覚



【取組度】 1：0名 2：0名 3：23名 4：3名

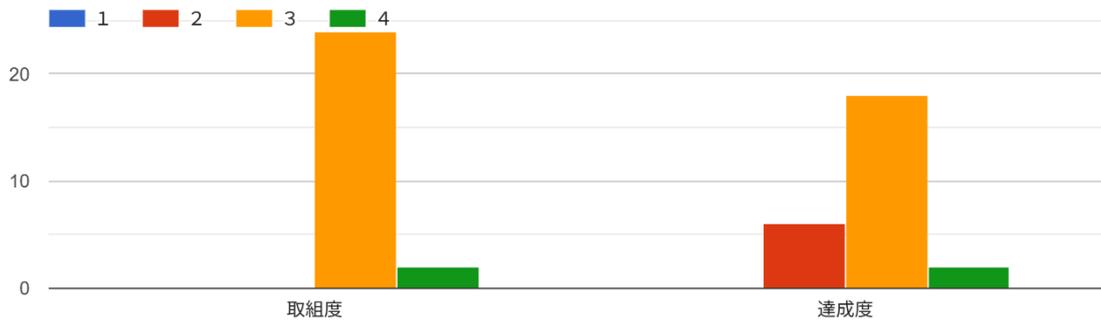
【達成度】 1：0名 2：7名 3：17名 4：2名

対立やジレンマに対処する力（多様性を受け止め、...最適解を導き出す力）④コミュニケーション力



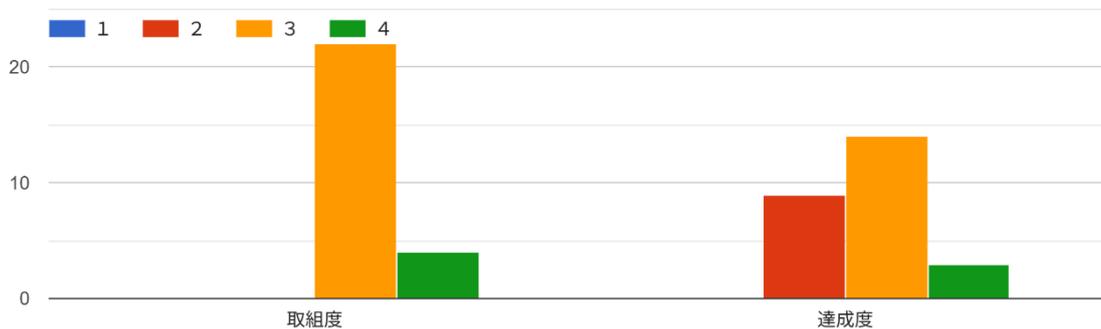
【取組度】 1 : 0名 2 : 0名 3 : 21名 4 : 5名
 【達成度】 1 : 0名 2 : 6名 3 : 17名 4 : 3名

責任ある行動をとる力（課題解決のため責任をもって行動し、他者と協働する力）⑤責任感



【取組度】 1 : 0名 2 : 0名 3 : 24名 4 : 2名
 【達成度】 1 : 0名 2 : 6名 3 : 18名 4 : 2名

責任ある行動をとる力（課題解決のため責任をもっ...動し、他者と協働する力）⑥課題発見・解決力



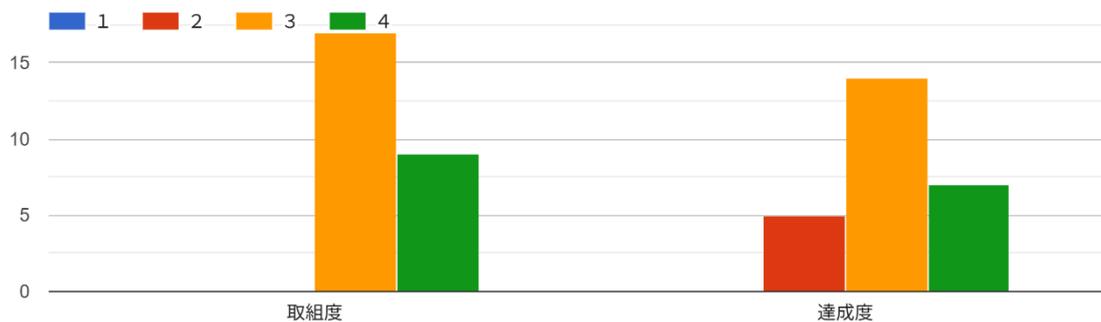
【取組度】 1 : 0名 2 : 0名 3 : 22名 4 : 4名
 【達成度】 1 : 0名 2 : 9名 3 : 14名 4 : 3名

現状や課題、改善点等があれば入力してください。

- ・個々の力によるところが大きいように思います。
- ・生徒（特に生徒会）から「行事を変えたい」など新しいことにチャレンジしようとする意欲は感じる
 が、実現に向けて掘り下げて考える力や互いを尊重したコミュニケーションをとる力がやや弱いと感じる。
 今後も課題発見・解決や仲間との協働を体験させて成長させる必要があると考える。
- ・今できることを実践しているつもりだが、成果に関しては実感できない。
- ・すべての生徒の多様性に対応するためには、さらに柔軟できめ細かいカリキュラムが必要なのだが、多様すぎて現状で限界かもしれない。
- ・職員研修で「もめごと解決」について学びました。これらのノウハウを生かしていくことで改善につなげることができるのではないかと考えます。

- ・全体として粘り強く指導し、徐々に力をつけている生徒も増えているが、同じ失敗を繰り返す生徒も少なくない。特にコミュニケーションにおいては自分の感情を表現すること、他者の感情を想像すること、言語に変換することにおいて、相当困難を抱える生徒が多い。
- ・様々な活動で表現する場を設けている。継続していくしかないと考える。
- ・生徒間で問題が起きたときに、自分たちだけで解決する力がまだ身につけていない。問題解決の仕方や仲裁のポイントなどを伝えていきたい。
- ・人による。全体敵に見ると、昨年よりは進んだと思うがもう少し期待したい。

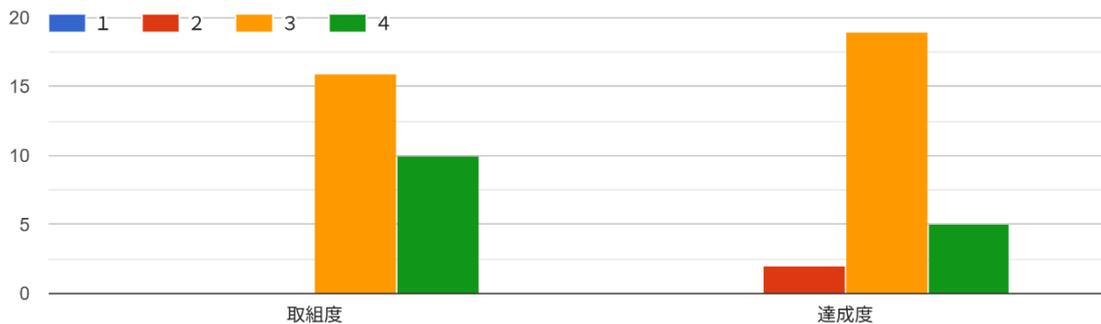
(1) 少人数制の学び直し学習を推進する。



【取組度】 1 : 0名 2 : 0名 3 : 17名 4 : 9名

【達成度】 1 : 0名 2 : 5名 3 : 14名 4 : 7名

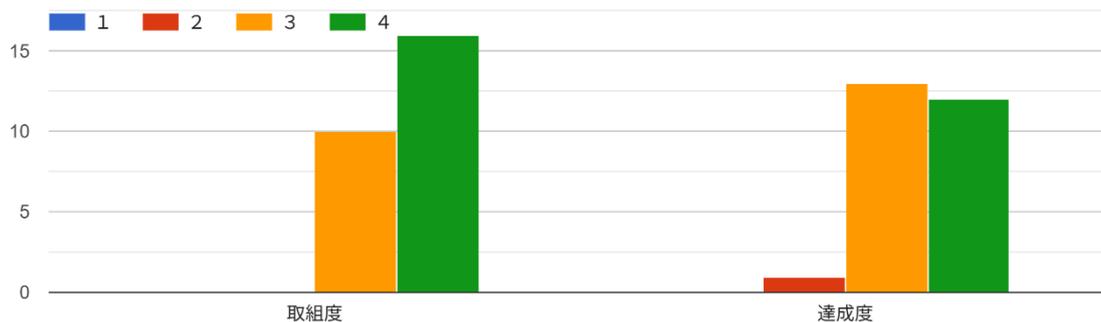
(2) 幅広い選択科目を設定し、個別最適な学びを推進する。



【取組度】 1 : 0名 2 : 0名 3 : 16名 4 : 10名

【達成度】 1 : 0名 2 : 2名 3 : 19名 4 : 5名

(3) 地域・専門学校等と連携した実践的・体験的な学習を推進する。



【取組度】 1：0名 2：0名 3：10名 4：16名

【達成度】 1：0名 2：1名 3：13名 4：12名

現状や課題、改善点等があれば入力してください。

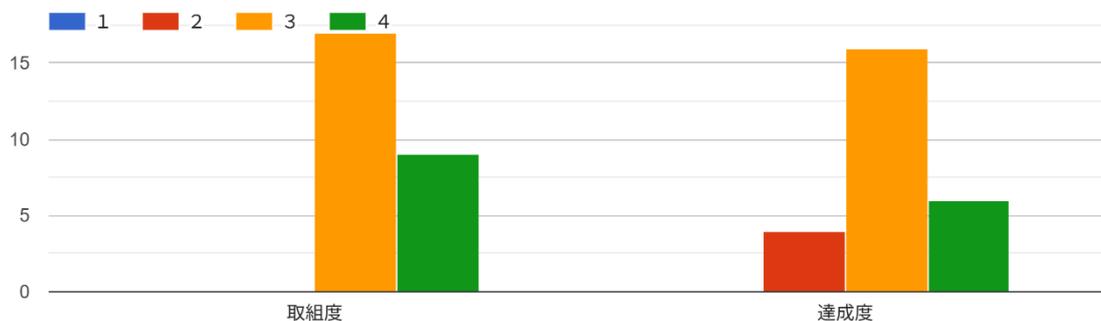
・BS についていけない生徒等への対応について組織的にできると良いかもしれません。

・学び直しは引き続き必要だと感じる

・現状のやり方で精一杯で、改善まで手が回らない。

・学びなおしに明確な成果を出すには理科・社会のも必要だと思う

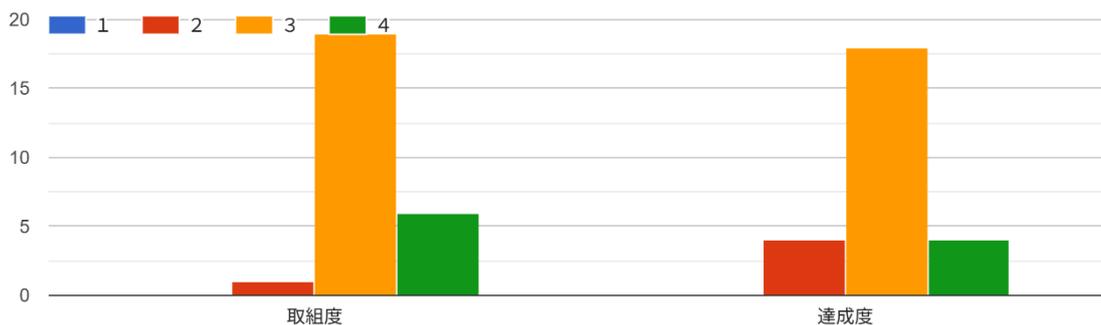
(1) 各教科・科目における基礎・基本の定着と主体的に学習に取り組む態度の育成



【取組度】 1：0名 2：0名 3：17名 4：9名

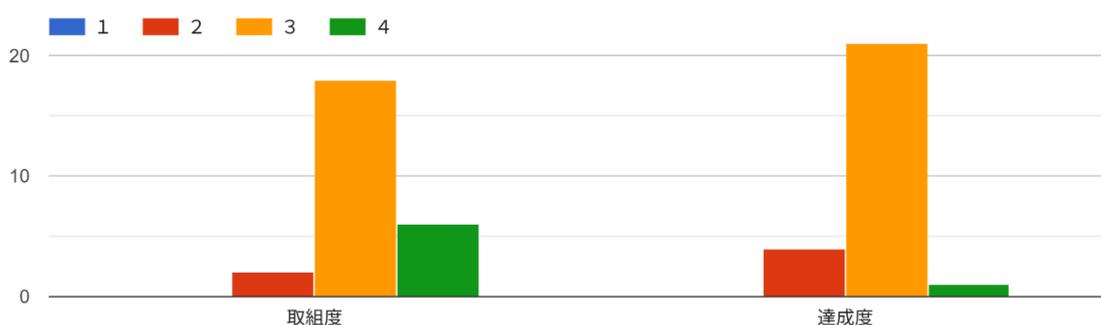
【達成度】 1：0名 2：4名 3：16名 4：6名

(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善及び学習評価の工夫・改善



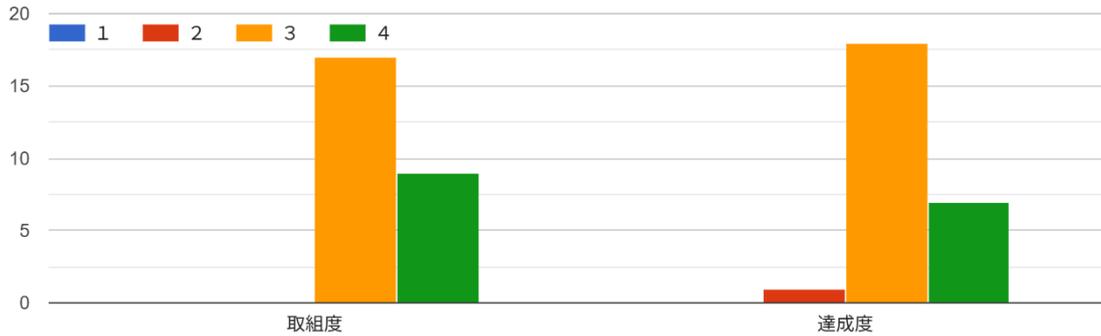
【取組度】 1 : 0名 2 : 1名 3 : 19名 4 : 6名
 【達成度】 1 : 0名 2 : 4名 3 : 18名 4 : 4名

(3) ICT活用による効果的な学習の推進と情報活用能力の育成



【取組度】 1 : 0名 2 : 2名 3 : 18名 4 : 6名
 【達成度】 1 : 0名 2 : 4名 3 : 21名 4 : 1名

(4) 地域の関係機関等との連携を密にした教育活動の充実



【取組度】 1 : 0名 2 : 0名 3 : 17名 4 : 9名

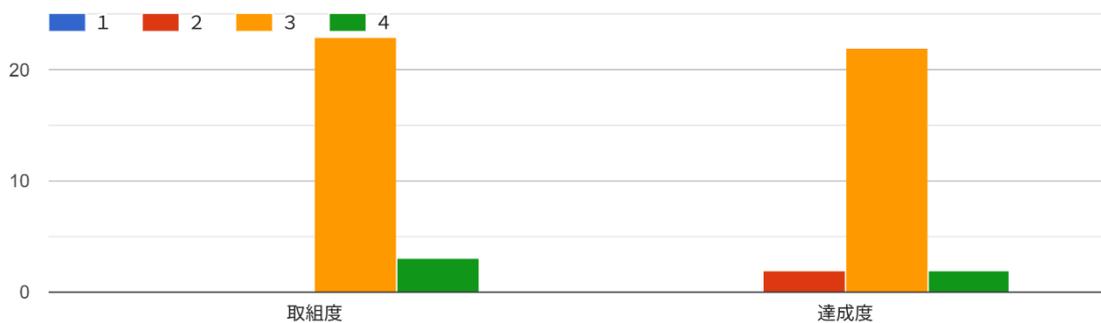
【達成度】 1 : 0名 2 : 1名 3 : 18名 4 : 7名

現状や課題、改善点等があれば入力してください。

- ・今年度、初めて授業でクロムブックを使用させているが、まだ検証できていない。
- ・学習が困難な生徒数が増加の一途。ICT一人一台端末の活用について一部理解されていない（特に授業）
- ・授業改善についてお互いの授業を見る機会を増やしたり、学習評価について今後も継続して校内研修をしたりする取組が必要と感じます。
- ・ICTの活用については、クロムブックの便利な活用例を職員間でも共有し、授業で試していきたい。

(1)

生徒が自発的・主体的に自らを発達させるために必要...決定の機会の提供(発達支持的生徒指導の推進)

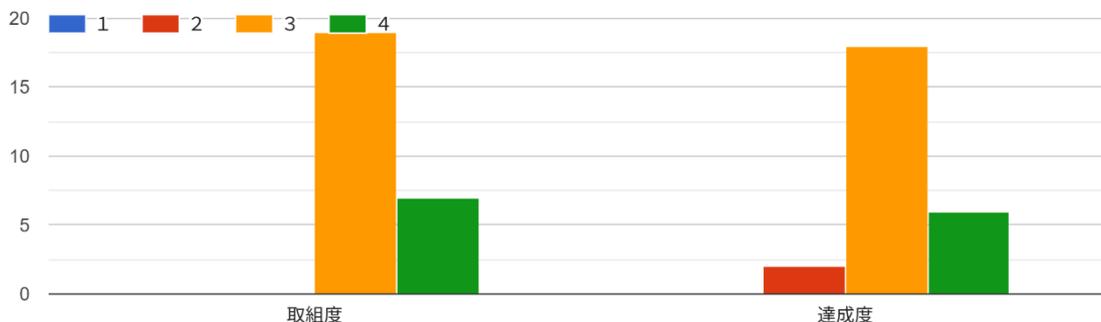


【取組度】 1 : 0名 2 : 0名 3 : 23名 4 : 3名

【達成度】 1 : 0名 2 : 2名 3 : 22名 4 : 2名

(2)

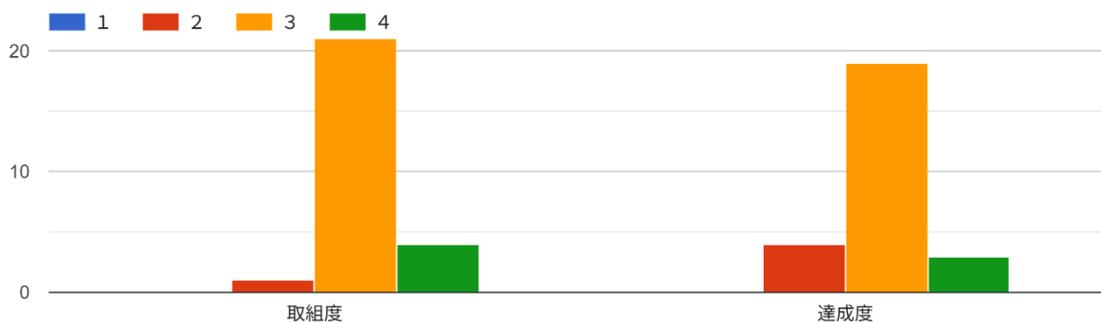
生徒が互いの個性やよさを尊重し、共感的な人間関係...社会性と情動の学習プログラム(SEL-8)の実施



【取組度】 1 : 0名 2 : 0名 3 : 19名 4 : 7名

【達成度】 1 : 0名 2 : 2名 3 : 18名 4 : 6名

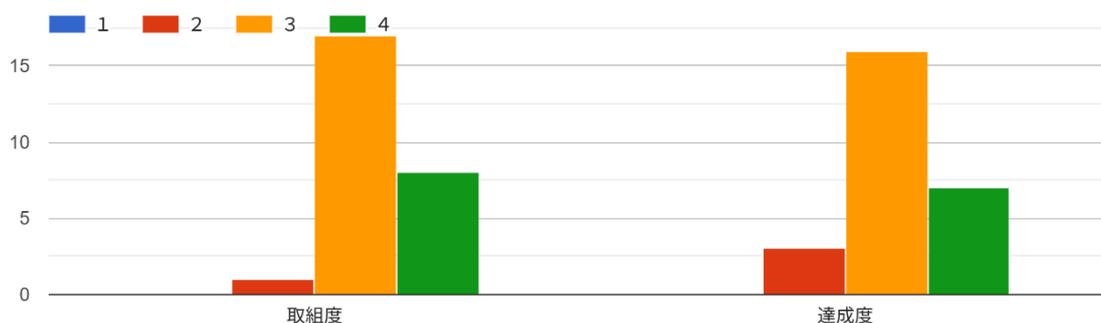
(3) 基本的な生活習慣の確立につながるガイダンス及びカウンセリングの実施



【取組度】 1：0名 2：1名 3：21名 4：4名

【達成度】 1：0名 2：4名 3：19名 4：3名

(4) 生徒会活動の活性化と生徒の健康に配慮した安全・安心な学校行事の実施



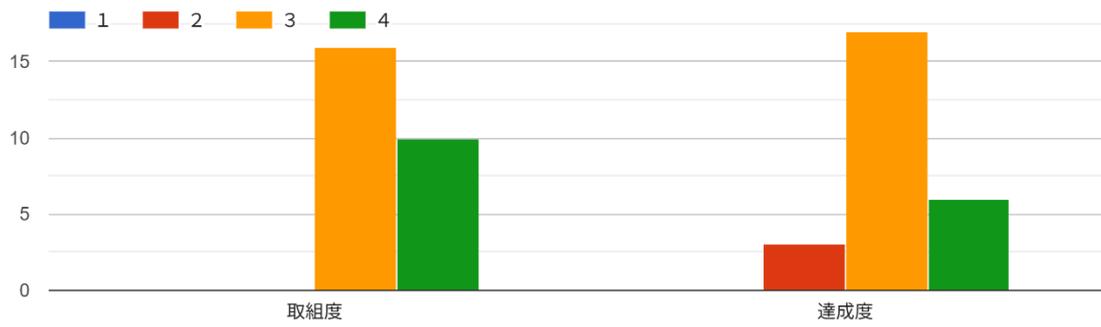
【取組度】 1：0名 2：1名 3：17名 4：8名

【達成度】 1：0名 2：3名 3：16名 4：7名

現状や課題、改善点等があれば入力してください。

- ・引き続き継続しながら、改善点を探りたい。
- ・SEL8の意義目的は良いです。あとは方法の問題。
- ・(3)遅刻ののべ人数も重要な指標だが、頻回な生徒をピックアップして、年次が把握しているような体調不良（不適應含む）や定期通院によるものなのか、退学傾向（ちょっとの遅刻やコンビニになってしまうなど）なのか、リストアップして現状を適切に捉える段階にあると感じる。(4)リスクマネジメントについてもっと高める必要があると感じる。(暑さ、地震、けがなど)

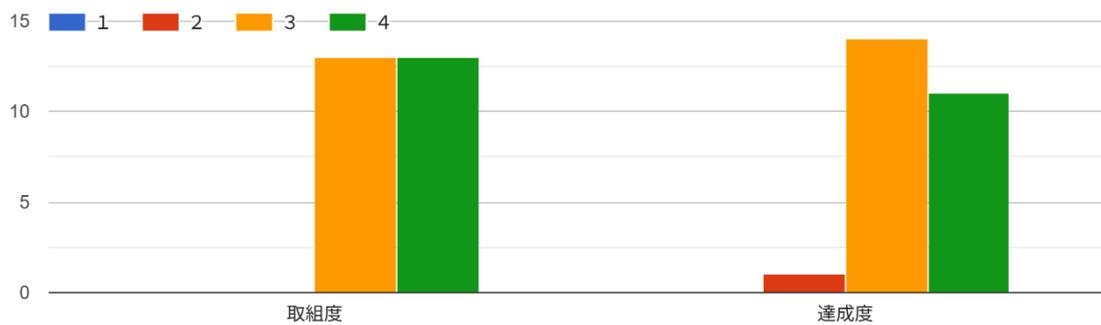
(1) 「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」を充実させ、3年間を見通したキャリア教育の推進



【取組度】 1：0名 2：0名 3：16名 4：10名

【達成度】 1：0名 2：3名 3：17名 4：6名

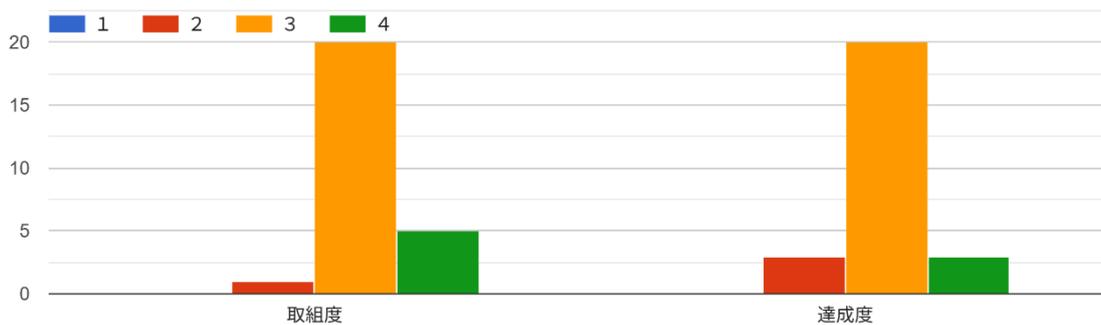
(2) 地域等と連携した職業体験や進学研究等の推進



【取組度】 1：0名 2：0名 3：13名 4：13名

【達成度】 1：0名 2：1名 3：14名 4：11名

(3) 進路実現を図る学力向上対策、検定資格取得の推進



【取組度】 1 : 0名 2 : 1名 3 : 20名 4 : 5名

【達成度】 1 : 0名 2 : 3名 3 : 20名 4 : 3名

現状や課題、改善点等があれば入力してください。

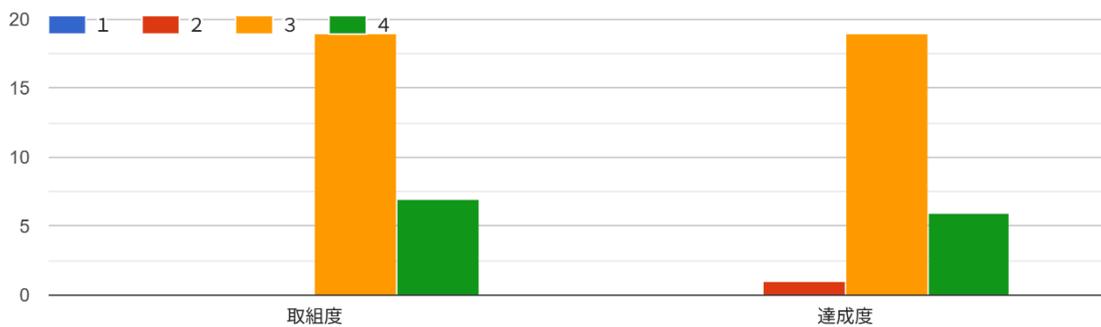
・特に検定資格の取得の成果がわからない。

・科目選択に資する能力の育成について、再確認が必要。

・探究学習の千歳北陽プログラムを確立する必要性

・資格試験へ挑戦する生徒が少なかった。早くから進路と繋げて話をし、積極的に検定を受けるよう促す必要があった。

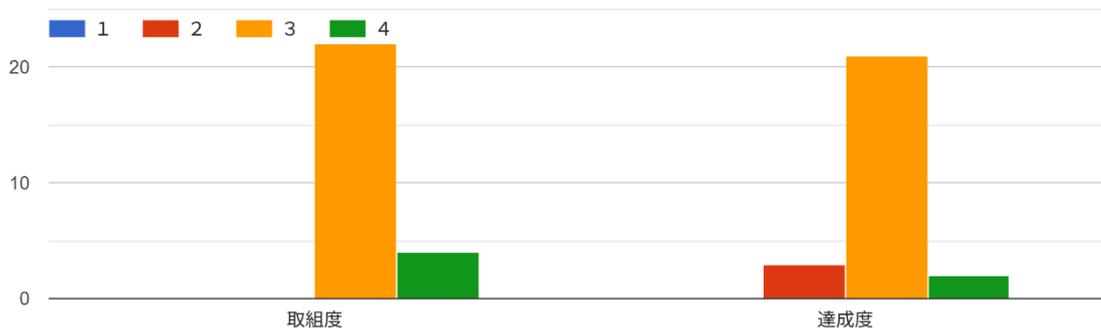
(1) 心身の健康状況の把握と教育相談・特別支援委員会と連携した相談活動や各種検査の充実



【取組度】 1 : 0名 2 : 0名 3 : 19名 4 : 7名

【達成度】 1 : 0名 2 : 1名 3 : 19名 4 : 6名

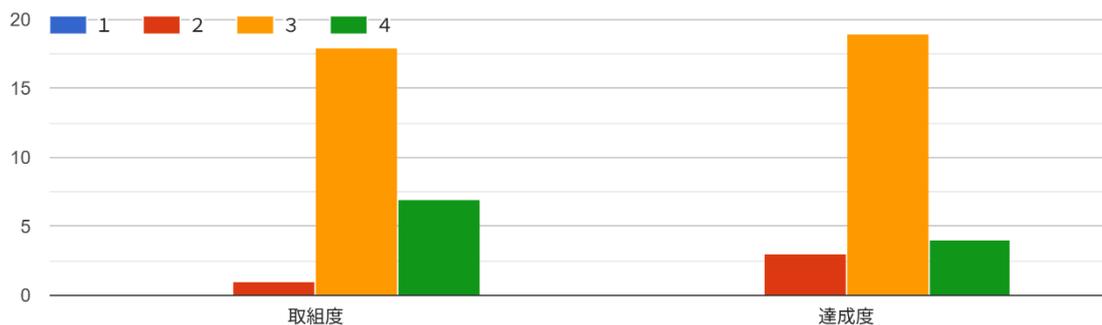
(2) 特別な教育的支援(配慮)が必要な生徒の理解と組織的な対応の推進



【取組度】 1 : 0名 2 : 0名 3 : 22名 4 : 4名

【達成度】 1 : 0名 2 : 3名 3 : 21名 4 : 2名

(3) 安全で快適な学習環境の整備・維持



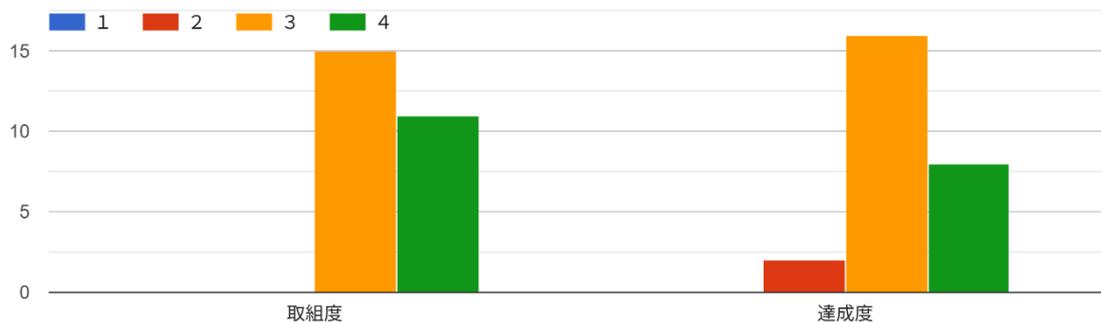
【取組度】 1：0名 2：1名 3：18名 4：7名

【達成度】 1：0名 2：3名 3：19名 4：4名

現状や課題、改善点等があれば入力してください。

- ・体育館の床、バスケットゴールの点検、教室の床タイル、冬期間の低湿度等対策が必要だと考えています。
- ・特別支援委員会での情報が全職員に共有されていない。生徒に配慮しつつ指導に工夫をしたいが、学年のみや一部の教員のみ情報共有になっていて、所属する学年以外の生徒情報が把握しづらい。必要に応じて確認できるような形があったらよいと思う。
- ・支援する生徒の情報提供や組織的な対応をもっと工夫する必要がある。
- ・安全・快適な教室の整備が自分自身でできなかった。個人的な反省です。
- ・「あれ、この生徒の配慮事項なんだっけ」という時にすぐに見られる、誰もが入力できる一覧があると良いと感じました。
- ・先生方はもちろん、環境整備員さんも日頃から気に掛けてくださり、修理や維持管理に努めていただきました。
- ・特別支援委員会でのどの生徒についての対応が話されていて、どのように進んでいるかがわからないため、定期的に情報共有をしてほしい。

校務DXによるペーパーレス化の更なる推進



【取組度】 1：0名 2：0名 3：15名 4：11名

【達成度】 1：0名 2：2名 3：16名 4：8名

現状や課題、改善点等があれば入力してください。

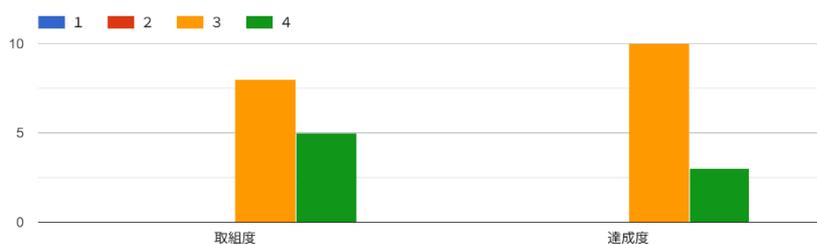
- ・ペーパーレス化によりどれだけの効果があったのか知りたい。
- ・Google-classroom 活用していても、横一線でなければ、結局、印刷しなければならない。
- ・教員内の情報共有の方法を整理して、年度初めのガイダンス（旧職員・新職員それぞれ）が必要。

その他ご意見等

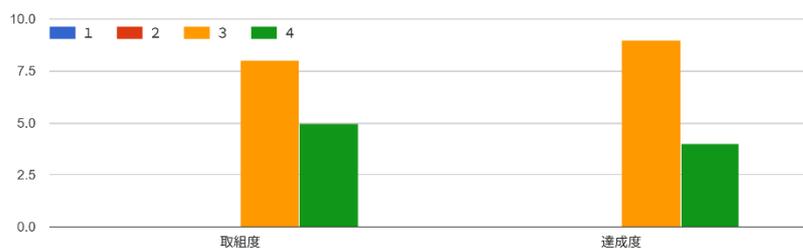
- ・多様な生徒を受け入れている状況では、学年等所属にかかわらず、わかりやすい情報共有が必要だと思います。
- ・特になし
- ・遅刻者減少のための取り組みを続ける。
- ・今年度、管理職はじめ職員の皆さまのおかげで大過なく業務を遂行できました。ありがとうございます。年度末まで引き続きよろしくお願いいたします。
- ・外部団体から授業等への取り組み依頼の引き受けについて 9月及び10月に事前の担当者確認や業務調整が行われないうまま引き受けられることがありました。担当者には実施日直前に口頭で知らされる形となり、依頼内容を詳細に確認することもできない状況でした。この状況では、授業対応にも関わらず、生徒への事前指導や説明ができない取り組みになります。今後同様の依頼を受ける際には、以下の手順を必ず経るようお願い致します。①内容及び日程の確認 ②関係部署・担当者への事前打診 ③実施可否の合意
- ・PTA・ビリジアン会費について、十数年前から金額が変わっていないが、生徒数が減っているのであれば、人数に対して値上げを考える時期にきていると考える。良く他の予算は残っているので回すような言葉も聞くが、それぞれの分野で予算の見直しも必要かもしれない。

(2)

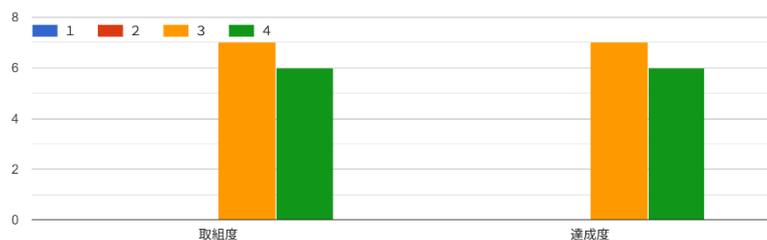
生徒が互いの個性やよさを尊重し、共感的な人間関係...社会性と情動の学習プログラム(SEL-8)の実施



(3) 基本的な生活習慣の確立につながるガイダンス及びカウンセリングの実施



(4) 生徒会活動の活性化と生徒の健康に配慮した安全・安心な学校行事の実施

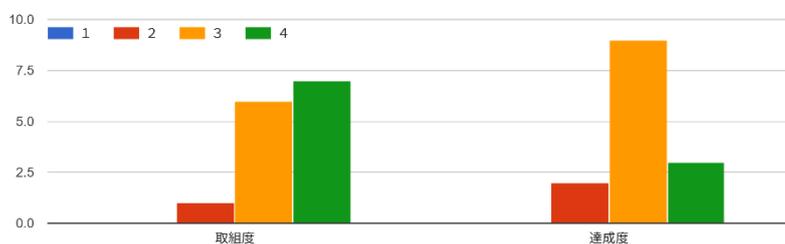


■設問（1）自己決定の機会を提供しようとする声掛けなどが、イベントのお手伝いの際に先生から聞こえていました。

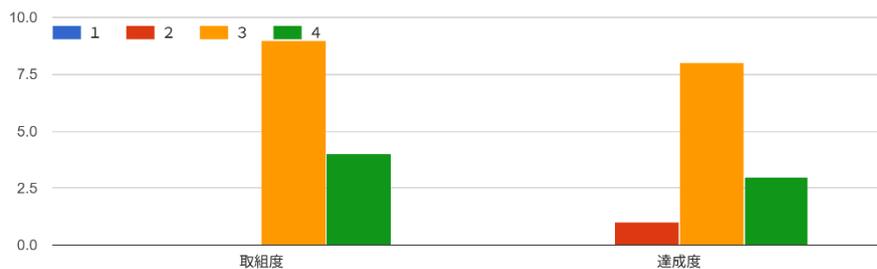
■学校訪問で感じた生徒たちの活動から、良い関係づくりや活性化などが見られており、日常の指導が生きていると感じています。

◎重点目標：進路指導「キャリア発達の促進」「進路実現」

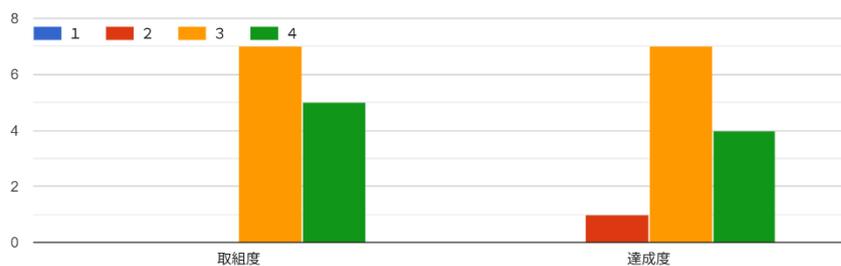
(1) 「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」を充実させ、3年間を見通したキャリア教育の推進



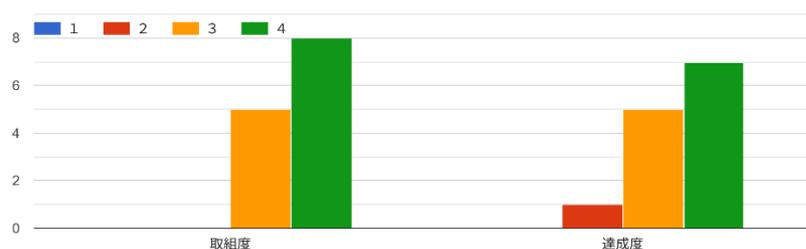
(2) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善及び学習評価の工夫・改善



(3) ICT活用による効果的な学習の推進と情報活用能力の育成



(4) 地域の関係機関等との連携を密にした教育活動の充実



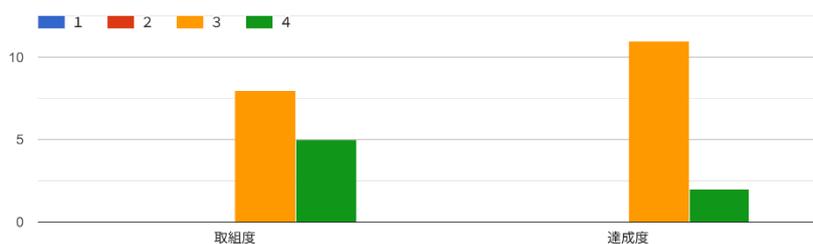
■必ずしも成果が十分ではないと推察されますが、取組の充実度は高いと思います。

■1人ひとりに対する明確な(ここに就職するためには絶対にこれができなければダメみたいな)課題の設定・義務教育で重視している「対話による深い学び」が高校でどこまで授業に生かされているか知りたい。

◎重点目標：生徒指導「生徒理解」「規範意識の向上」

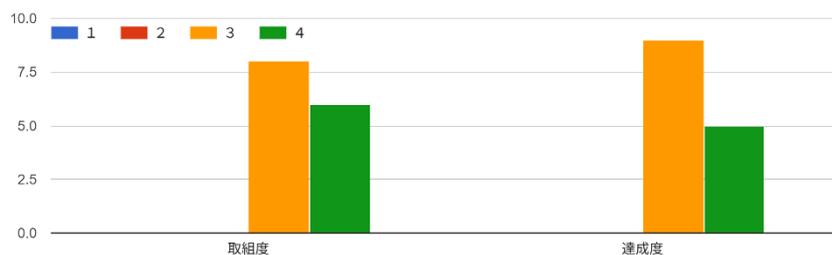
(1)

生徒が自発的・主体的に自らを発達させるために必要...決定の機会の提供 (発達支持的生徒指導の推進)

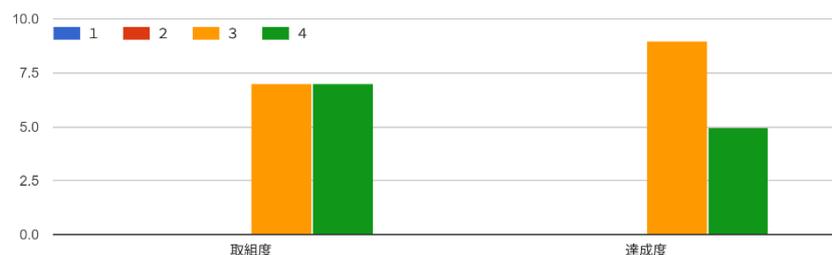


◎スクール・ポリシー【カリキュラム・ポリシー】について

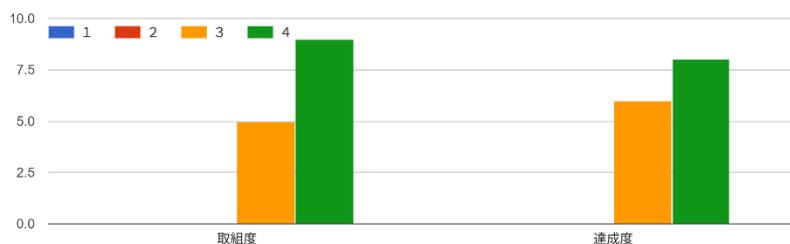
(1) 少人数制の学び直し学習を推進する。



(2) 幅広い選択科目を設定し、個別最適な学びを推進する。



(3) 地域・専門学校等と連携した実践的・体験的な学習を推進する。



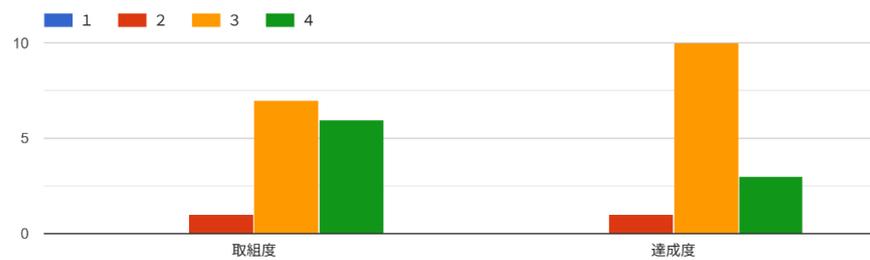
■少人数制で個別最適な学習は今の時代に合っていると思われます。

◎重点目標：学習指導「主体的・対話的で深い学びの推進」

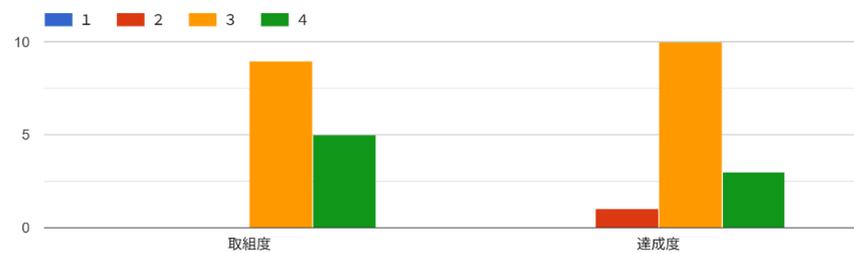
(1) 各教科・科目における基礎・基本の定着と主体的に学習に取り組む態度の育成



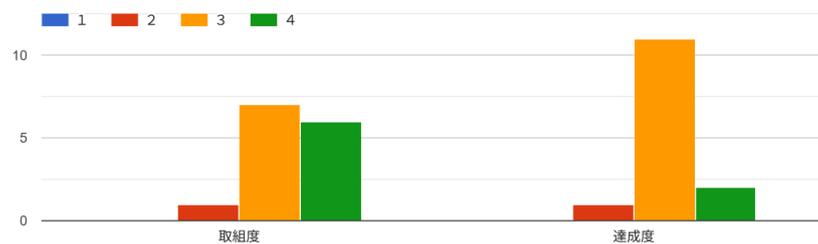
対立やジレンマに対処する力（多様性を受け止め、...最適解を導き出す力）④コミュニケーション力



責任ある行動をとる力（課題解決のため責任をもって行動し、他者と協働する力）⑤責任感



責任ある行動をとる力（課題解決のため責任をもっ...動し、他者と協働する力）⑥課題発見・解決力



■設問⑤団体のイベントでボランティア有志としてお手伝いして頂いてとても感謝しております。その中で、感じているのは「責任感」「気付き」がもう少し伸びると良いかなと感じております。例) 事前に資料を確認して、役割などを理解する。わからなければ事前に質問する。

■他のメンバーが大変そうであれば、率先してサポートする。設問⑥ここは現在の課題としても上がっている探求の充実などが必要かなと。

■チャレンジ精神、探求力、バランス感覚など、取組としてご努力されているものと推察しますが、生徒の資質、生活環境などの課題や、成果を上げるための取り組み自体、たいへん難しい面があると思います。

■不登校経験者も多い中、自信を持たせるためのご尽力に感謝いたします。

■個性を重視するあまり、自律性が向上しないと自分の殻を脱することができない。プレッシャーから逃げるのができない何かを経験させることが必要と感じます。

■進んで1歩前に入る勇気と行動力が益々大切であると思います。

る)ことが達成感に繋がり、成長に繋がると思います。設問③中間反省の最後の離職率・中退率の高さという観点から行くと知識や技能は身に付いているのかもしれませんが、社会的・職業的自立という部分が不足しているように感じました。なぜ、退職・中退するのかを調査できると、課題が見えてくるのではないかなと思いました。

■1, 2の取組、努力に対して、成果は一部の生徒に限られていると感じます。3については卒業生の離職率、中退率が高く、取組度、達成度とも課題があると感じます。

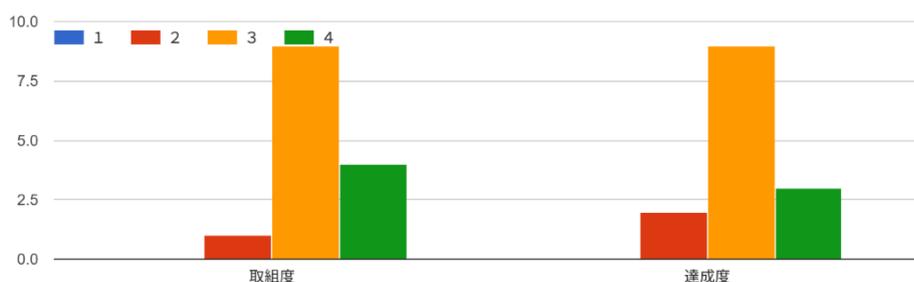
■生徒意見や実感が不明なため達成度が測れないので未回答とします。

■先生方の絶え間ない努力で、生徒たちを着実に成長させていただいています。ありがとうございます。

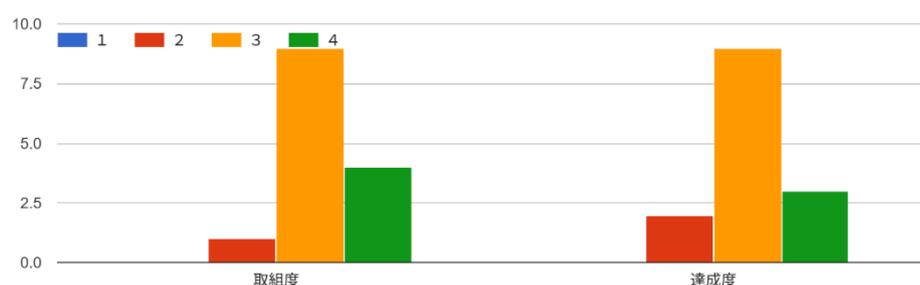
■非常に良い取り組みである。今後の継続が重要であると思います。

◎スクール・ポリシー【グラデュエーション・ポリシー】について

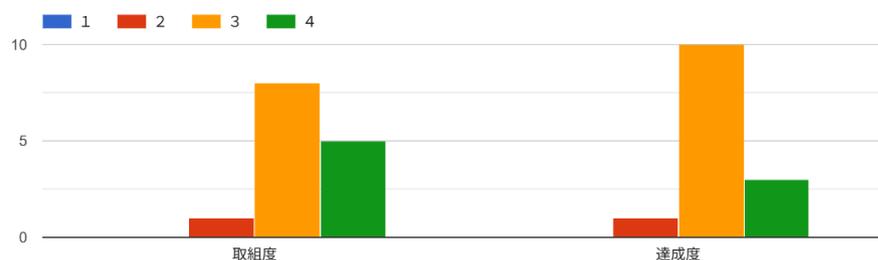
新たな価値を創造する力（失敗を恐れずに挑戦し、粘り強く取り組む力）①チャレンジ精神



新たな価値を創造する力（失敗を恐れずに挑戦し、粘り強く取り組む力）①チャレンジ精神



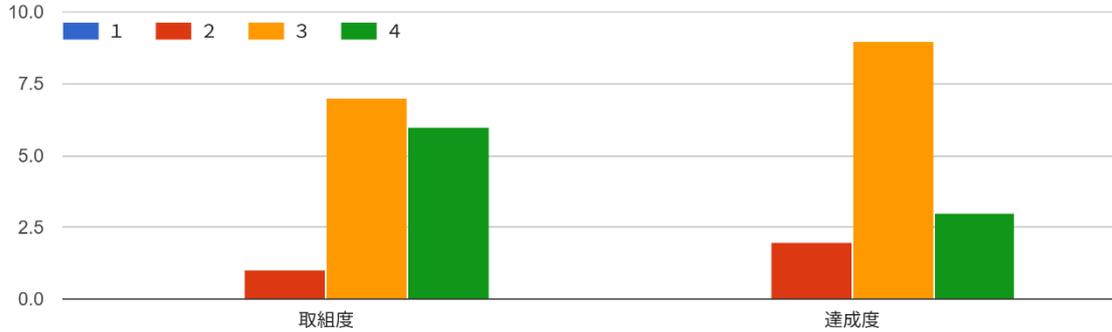
対立やジレンマに対処する力（多様性を受け止め、納得解・最適解を導き出す力）③バランス感覚



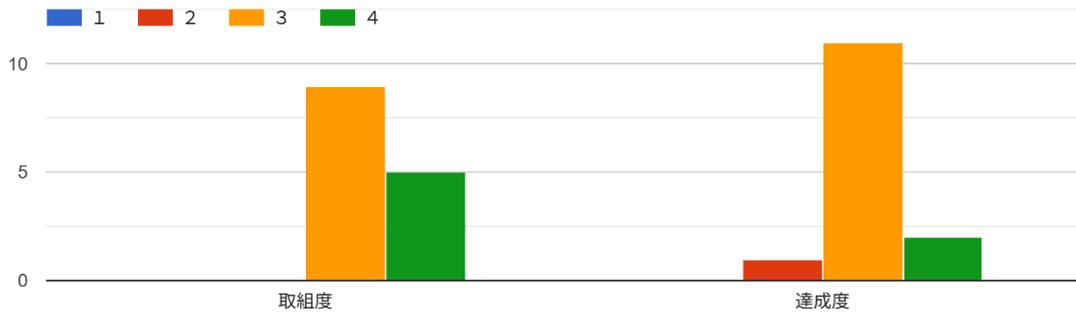
学校運営協議会委員アンケート結果

◎スクールミッションについて

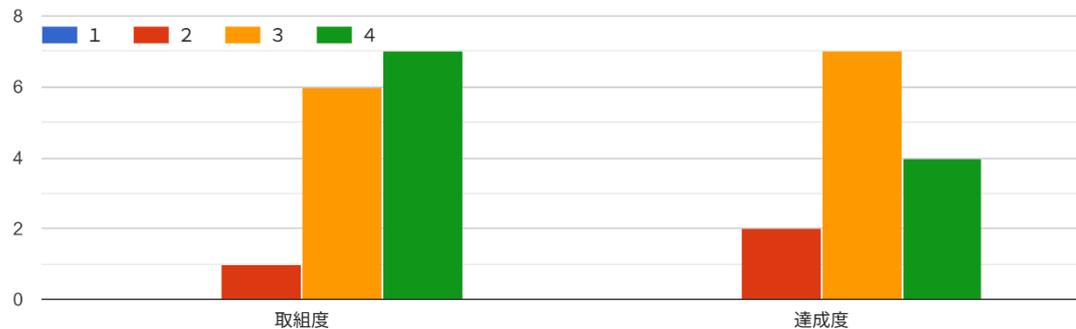
1. 地域における体験的な学習活動等を通じて、...ために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成



2. 関連する科目のまとまりである「クラウド(系...ために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成

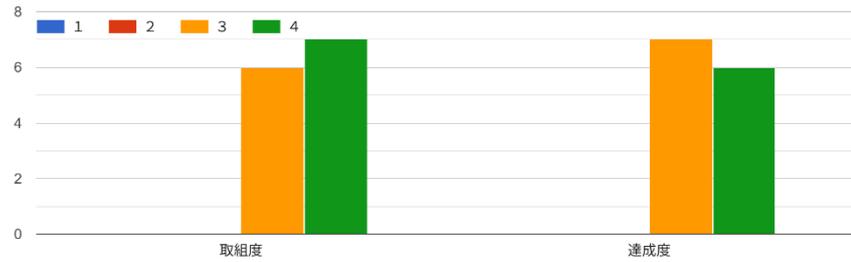


3. 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着や...向けて必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成



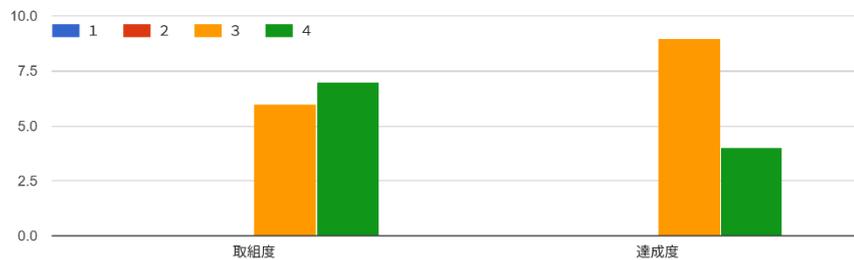
■設問①地域の未来を創造するために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成を達成するには、中間反省にもあったように「計画段階から参画させる」等、実践を通じた問題解決力の育成が必要であると考えます。※売店PJのような。ある程度責任を持たせる（やらなくても「誰か・先生が最後はやってくれる」意識を排除す

(3) 安全で快適な学習環境の整備・維持



◎指定事業「働き方改革の推進」

校務DXによるペーパーレス化の更なる推進



◎その他ご意見等

■すみません、これまでの協議会参加などにより、学校として取り組まれているのは存じ上げているのですが、生徒側の様子・実態はどう感じられているか良くわからず、正確な回答にならなかったことをお詫び申し上げます。

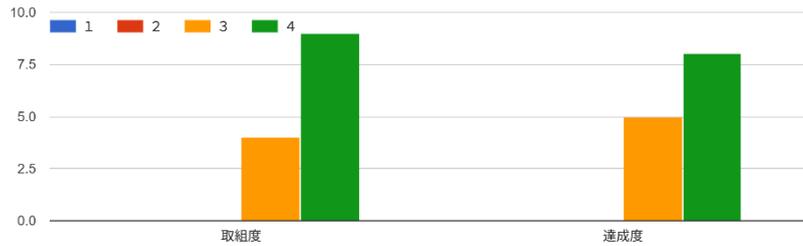
■中間反省まとめを拝見しましたが、先生方の取り組みは理解しましたが達成度に関しては文章を拝見しても思いが分らない部分が多く正直な所、直接お聞き出来ると良いと思います。

■何をしなければならないのか、よくわからず申し訳ございません。先生達の評価（成果・反省）がすべてではないでしょうか。素晴らしく取り組んでおられると思います。

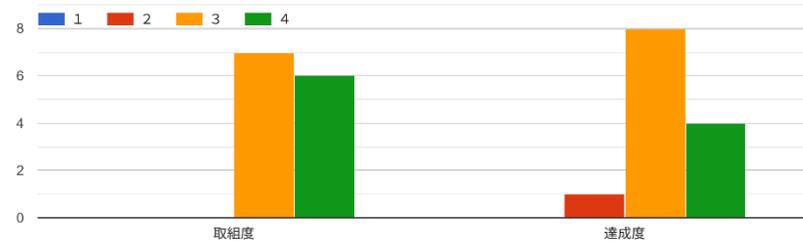
■継続的な取り組みにより、年々生徒の質が良くなってきていると思います。

■アンケート項目に関する具体的な取組みついて、何に取り組んでどのような成果があったか、なかったのか、生徒や教職員の受け止めはどうなのかといった資料がなくては判断できません。他校の取組を参考にしているかがでしょうか。

(2) 地域等と連携した職業体験や進学研究等の推進



(3) 進路実現を図る学力向上対策、検定資格取得の推進

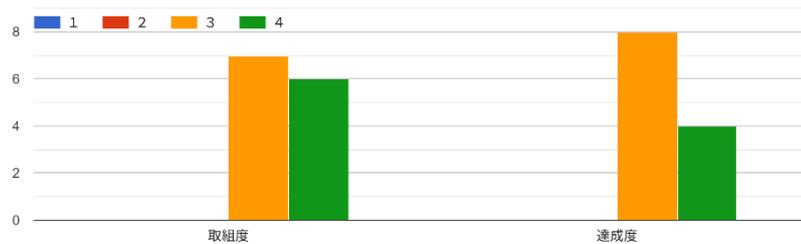


■設問（1）探究は、現在まだ課題があるのかなと認識しております。

■学校としての取組は充実が図られていると思います。取組自体は十分な達成度を満たしているとは推察されますが、生徒の卒業後の動向(成果)をどのように判断するかにより達成度の評価も変わると思います。

◎重点目標：健康・安全指導「心身の健康」「環境整備・防災」

(1) 心身の健康状況の把握と教育相談・特別支援委員会と連携した相談活動や各種検査の充実



(2) 特別な教育的支援(配慮)が必要な生徒の理解と組織的な対応の推進

